

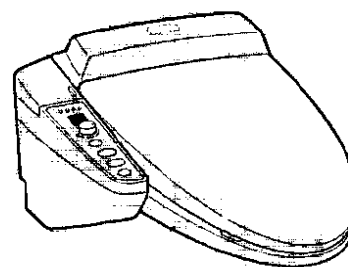
ウォシュレットSA・SB・SC (TCF670R・660R・650R) (TCF671R・661R・651R)

取扱説明書

保証書付

目次

安全のために必ずお守りください.....2	お 使 い に な る 前 に
機能一覧.....4	
各部のなまえ.....6	
お使いになる前に.....8 お使いになる前の確認.....8	
使いかた.....10	使 い か た
温度調節のしかた.....12	
脱臭機能の使いかた.....12	
節電のしかた.....13	
節電時間の変更のしかた.....14	
使用上のご注意.....15	
日常のお手入れ.....16	お 手 入 れ 凍 結 予 防 他
念入りなお手入れ.....17	
凍結による破損の予防.....23	
故障かな?!と思ったら.....25	
アフターサービス.....28	
仕 様.....29 保証書.....31	



商品のお問い合わせはTOTOお客様相談室へ

0120-03-1010

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

補修部品のご購入はTOTOパーツセンターへ

0120-8282-55

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理についてのご用命は東陶メンテナンス課

0120-1010-05

受付時間：関東3区(関東地区) 8:00～20:00
：上記以外の地区 9:00～20:00



愛護点検

安全にお使いいただくために時々安全点検をしてください

- 漏電保護プラグが異常に熱くなっていますか。
- 漏電保護プラグがほこりがかぶったり汚れていませんか。
- コンセントがガタついていませんか。
- 吊頭の製品の状況と異なっていますか。

※異常があれば火災や感電防止のため、東陶メンテナンス(株)にご連絡ください。

■このたびは、TOTOウォシュレットをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■この取扱説明書は保証書付ですので大切に保存しておいてください。



安全のために必ずお守りください

この説明書では、ウォシュレットを安全に正しくお使いいただき、お使いになる方々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな表示をしています。
ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方々がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



必ず守る

- 低温やけどのおそれがあります。
- 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座つまみを「切」、乾燥つまみを「低」にしてあげてください。
 - お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
 - 病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
 - 眠気を誘う薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方
- ながい時間便座に座るときは、便座つまみを「切」にしてご使用ください。
※低温やけどとは……
一般にやけどといえは高温のものが皮膚に触れておこるものですが、比較的低い温度（40℃程度）のものでも皮膚の同じ箇所に長時間触れていると低温やけどをおこすことがあります。
（状態や個人差によって異なります。）



水場使用禁止

- 浴室内など湿気の多い場所に設置しないでください。（火災や感電のおそれがあります。）



アース線接続

- アースは、D種接地工事（100Ω以下）を行ってあるか確認してください。（感電のおそれがあります。）
- 工事が行われていない場合は、お近くの電気工事店に依頼してください。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で漏電保護プラグを抜かないでください。（感電のおそれがあります。）



プラグ抜き動作

- お手入れの前には、漏電保護プラグを抜いてください。（感電のおそれがあります。）



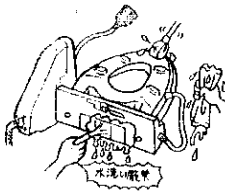
分解禁止

- 絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。（火災や感電のおそれがあります。）



ぬれ禁止

- 本体内に水や洗剤を入れないでください。（火災や感電のおそれがあります。）
- 本体や漏電保護プラグに水や洗剤をかけないでください。（火災や感電のおそれがあります。）
- 温風吹出し口に指や物を入れたり、ふさがないようにしてください。（やけどや感電のおそれがあります。）



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



禁止

- たばこなどの火気類は近づけないでください。（火災のおそれがあります。）
- 漏電保護プラグのほこりなどは、漏電保護プラグを抜き、定期的に乾いた布でとりのぞいてください。（湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。）
- 漏電保護プラグコード、便座コードを乱暴に扱わないでください。（火災のおそれがあります。）
- ガタついているコンセントを使わないでください。（火災のおそれがあります。）



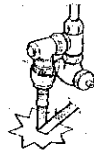
注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



禁止

- 連結ホースを折曲げたり、つぶしたりしないでください。（漏水するおそれがあります。）
- 便座、便ふたや本体の上に乗ったり、重いものを乗せないでください。（割れてけがをするおそれがあります。）
- 適量にうすめた台所用洗剤（中性）やウォシュレットクリーナー以外の市販のトイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー及びクレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、プラスチックを傷めますのでやめてください。（割れてけがをするおそれがあります。）



お使いになる前



機能一覧

洗浄機能

おしり洗浄		●おしりを洗います。
ビデ洗浄		●女性のビデとして使えます。
ムーブ洗浄		●洗浄ノズルが前後に動き、洗浄効果を高めます。 (おしり・ビデ洗浄中にスイッチをもう一度押すことによりムーブ機能が使えます)

快適機能

暖房便座		●便座を温めます。
温風乾燥		●ぬれた部分を乾かします。(SA,SCのみ)
脱臭		●便器内においをとります。(SA,SBのみ)
ソフト閉止		●便座・便ふたがゆっくりと閉じます。
着座センサー		●便座に座ったときだけ各機能がはたらきます。

清潔機能

便座・便ふた着脱	●便座・便ふたが簡単にはずせます。 すみずみのお掃除も簡単です。
本体ワンタッチ着脱	●本体がワンタッチではずせます。 便器とのすきまもお掃除できます。
セルフクリーニング	●おしり・ビデ洗浄の前には、ノズルを自動的にしっかり洗浄する機能です。 (温水ランプの点滅でクリーニング中をお知らせします)
ノズルそうじスイッチ	●スイッチを押すだけでノズルがお湯を出さずに伸出します。掃除もラクにできます。

節電機能

節電スイッチ	●スイッチひとつで節電できます。
運転入/切スイッチ	●漏電保護プラグを差し込んだままでも、洗浄や暖房便座などの運転を入/切でき、こまめな節電ができます。

抗菌

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これは(社)日本住宅設備システム協会の基準により評価したものであり、これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。
抗菌加工部位	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、操作部(つまみ、表面シート、カバー)
抗菌剤の種類	無機系(銀)
抗菌性能持続性	(社)日本住宅設備システム協会基準により確認
安全性	(社)日本住宅設備システム協会基準により確認
禁止事項	酸性・アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

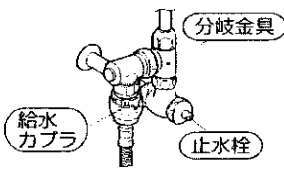
※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。

お使いになる前に

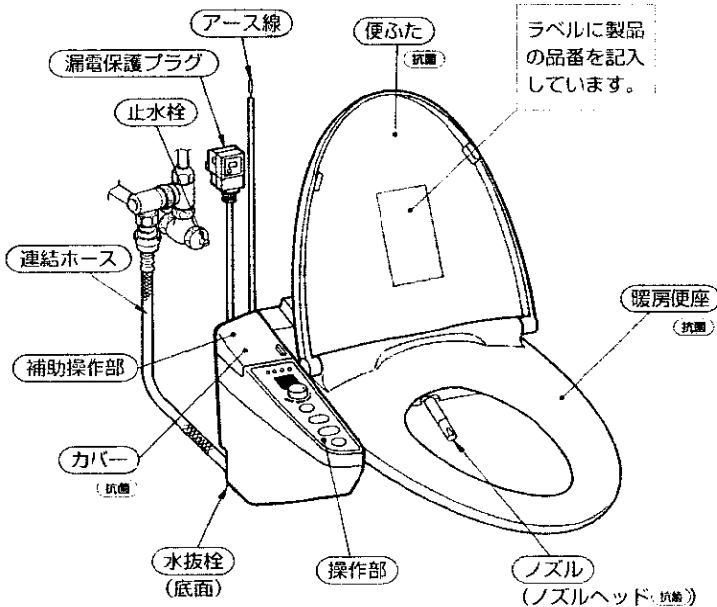
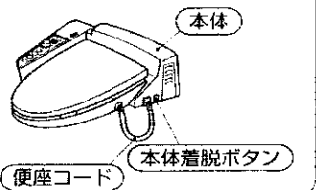


各部のなまえ

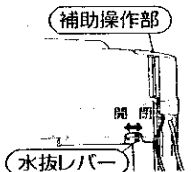
止水栓部



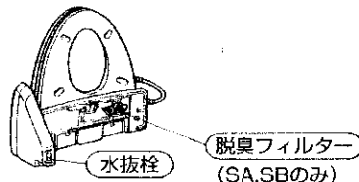
本体側面部



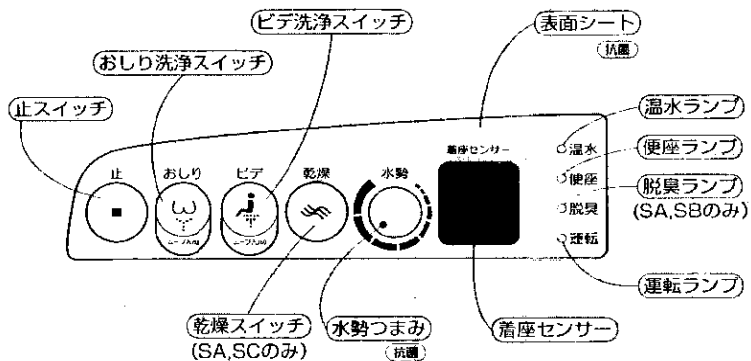
本体背面部



本体裏面部

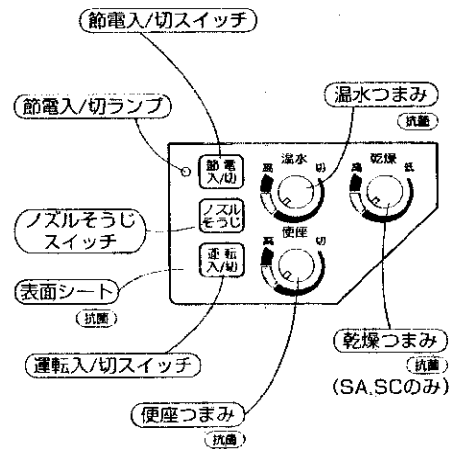


操作部



お使いになる前に

補助操作部

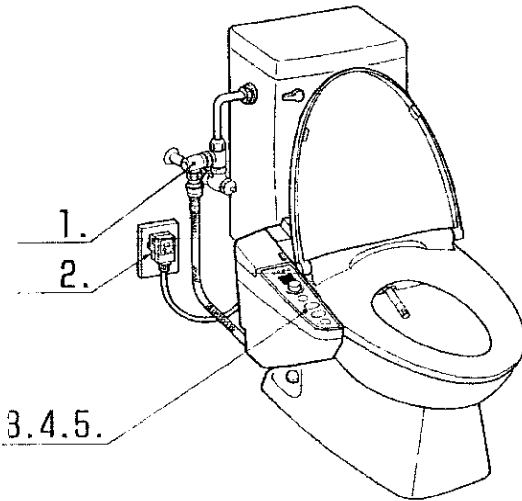




お使いになる前に

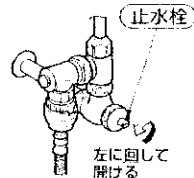
お使いになる前の確認

●お使いになる前に、次の事項を確認してください。



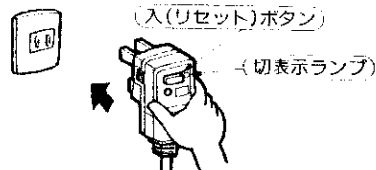
1. 止水栓が開いているか

閉まっている場合はドライバーで左に回して開けてください。



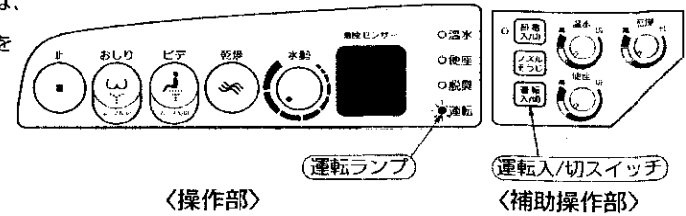
2. 漏電保護プラグがコンセントに差し込まれているか

切表示ランプが点灯しているときは本体には通電されていません。入(リセット)ボタンを押してください。



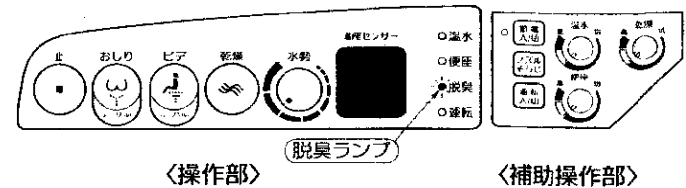
3. 運転ランプが点灯しているか

点灯していない場合は、補助操作部の「運転入/切」を押してください。



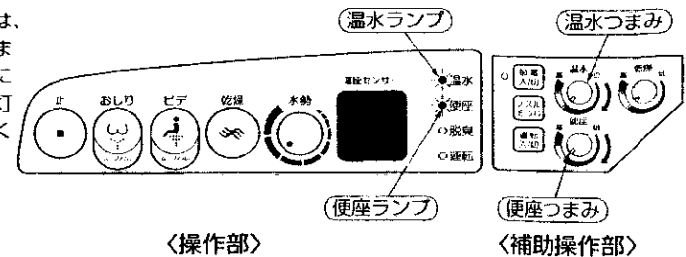
4. 脱臭ランプが点灯するか (SA,SBのみ)

確認は12ページの脱臭機能の使いかたをご参照ください。



5. 温水・便座ランプが点灯しているか

点灯していない場合は、補助操作部の温水つまみ・便座つまみを右に回して、ランプが点灯することを確かめてください。



※温水タンクの水があたたまったときに、ノズルの左側から水がでてくることがあります。これは温水タンク内の水が膨張して出てくるもので異常ではありません。

便座・便ふたカバーをお取付けになるときは、同梱の通信販売カタログ(快適宅配便)にてTOTO専用カバーをお求めください。
※市販のカバーでは取付けができない場合や便座が立たなかったり、誤動作の原因になることがあります。

■商品のお問い合わせはTOTOお客様相談室へ

0120-03-1010

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

■商品のご購入はTOTOパーツセンターへ

0120-8282-55

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

お使いになる前に



使いかた

1 便ふたを開ける

2 座る

3 用をたす

4 洗う

5 止める

6 ペーパーでふく

7 かわかす

8 止める

9 立ち上がる 脱臭が1分後に止まります。

10 水を流す

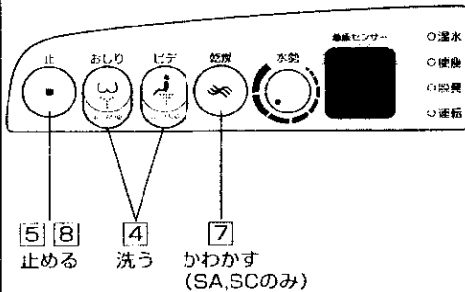
11 便ふたを閉める

着座センサーがはたらきます。
(脱臭がはじまります。(SA,SBのみ))
洗浄が使えるようになります。

アドバイス

- 便座には深く腰掛けましょう！
洗浄位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

● 図はSAタイプです。



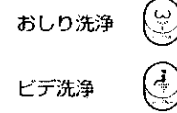
快適洗浄

ムーブ洗浄のしかた

洗浄中にもう一度 (2) または (4) を押すとムーブ洗浄になります。

(もう一度 (2) または (4) を押すとムーブ洗浄が止まります。)

① お湯を出します。



② 水勢を適切な位置にあわせます。



① 温風をあて、さらりとさせます。(SA,SCのみ)



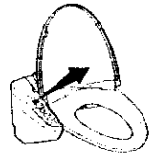
使っていて故障かな!?と思ったら
25~27ページをご覧ください。

ちょっと一言

着座センサーについて.....

着座センサーは人が座ったことを検知するものです。着座を検知すると洗浄・脱臭が使えるようになります。着座センサーからは右の図のように光が出ています。この光の方向線に人体がくると検知します。次のような場合、着座センサーがはたらきにくくなる場合があります。

- 極端な前かがみ姿勢
 - 便ふたにもたれるような姿勢
 - 着座センサーが衣服で覆われていたり、ゴミや水滴がついている場合
 - 光を反射しにくい布地によって洗浄・脱臭が動かなくなったり、途中で止まる場合
- ⇒ 姿勢をかえてみてください。
⇒ 着座センサーを覆っているものを取り除いてください。
⇒ 右の図のように衣服を少し持ち上げ、肌を検知するようにしてお使いください。



アドバイス

- 便ふたをこまめに閉めることによって、消費電力を下げ、節電することができます。



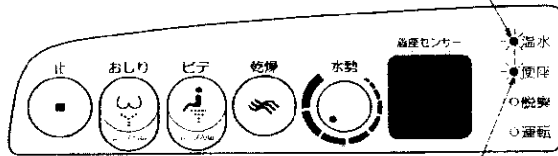
使いかた (つづき)

温度調節のしかた

● 温水・便座・乾燥の温度は補助操作部のつまみで調節できます。

〈操作部〉

● 温水つまみを右に回すと点灯します。 **温水ランプ**



● 便座つまみを右に回すと点灯します。 **便座ランプ**

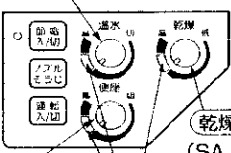
便座つまみ

● 便座温度が調節できます。

〈補助操作部〉

温水つまみ

● 温水温度が調節できます。



乾燥つまみ (SA, SCのみ)

● 乾燥温度が調節できます。

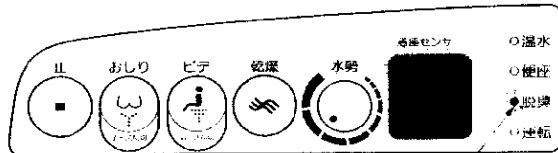
快適範囲 (ピンク部)

アドバイス

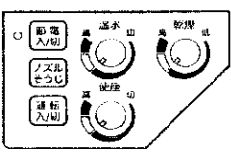
はじめてお使いになる方はピンク部の **快適範囲** でおためしください。

脱臭機能の使いかた (SA, SBのみ)

〈操作部〉



〈補助操作部〉



脱臭ランプ

使いかた

- 便座に座ると脱臭を始めます。(脱臭ランプが点灯します。)
- 便座から立ち上がると1分後に止まります。(脱臭ランプが消灯します。)
- ※ 30分間便座に座っていると脱臭は自動的に止まります。

脱臭機能 入/切のしかた

- 脱臭機能 入/切のボタンを5秒間押ししてください。→表示ランプが全て点滅します。
- 脱臭機能 入/切のボタンを押してください。→脱臭ランプが、点滅すれば「入」、消灯すれば「切」状態です。
- 切替えが終わったら、もう一度 脱臭機能 入/切のボタンを押してください。
- ※ 脱臭機能 入/切のボタンを押すたびに「入」「切」状態が切替わります。

節電のしかた

節電運転とは.....節電入/切スイッチを押したときから6時間、温水ヒータと便座ヒータを切って節電します。翌日から自動的に毎日同じ時刻にヒータを切って節電します。



● 節電するときは.....

節電運転を開始したい時刻に補助操作部の **節電入/切** を押ししてください。

(節電入/切ランプが点灯し、ヒータが切れます。)

● 節電運転をやめるときは.....

もう一度 **節電入/切** を押ししてください。

(節電入/切ランプが消灯しヒータが入ります。)

● 節電中でも使えます。

- 節電運転によってヒータが切れているときも、着座すればそのときだけ一時的にヒータが入ります。ただし暖まるまでに次の時間がかかります。

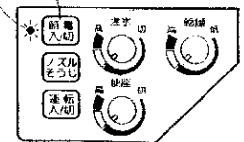
ちょっと一言

工場出荷時に節電時間は6時間に設定されていますが、お好みにより、節電時間を変更することができます。※詳しくは14ページをご覧ください。

節電入/切スイッチ

節電入/切ランプ

〈補助操作部〉



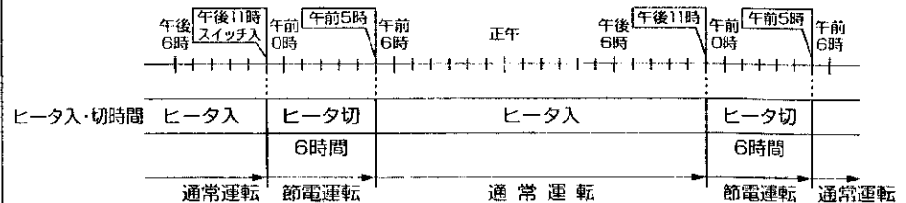
ちょっと一言

停電などで通電が途切れると設定が解除され節電入/切ランプが点滅してお知らせします。

	暖まるまでの時間
温水	10分以内
便座	15~20分以内

たとえば

午後11時に **節電入/切** を押しすると、6時間後の翌朝の午前5時までにヒータを切って節電します。翌日から自動的に毎日午後11時~午前5時までヒータを切って節電します。

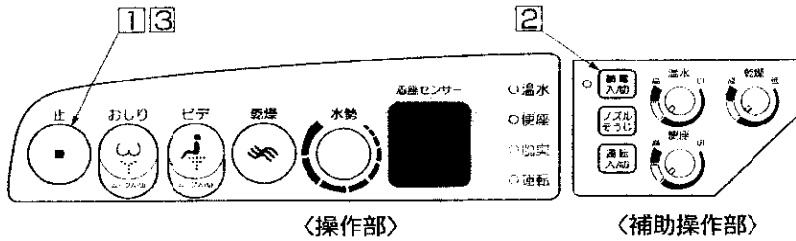


使いかた

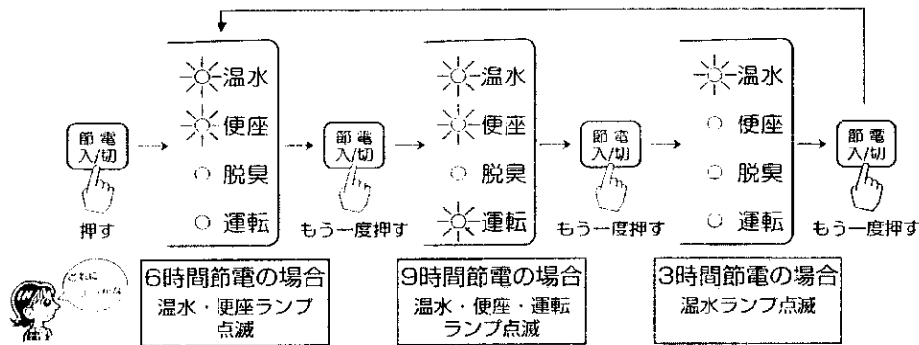
使いかた (つづき)

節電時間の変更のしかた

節電時間はお好みにより3・6・9時間の中から選べます。



- 1 止 を5秒間押ししてください。→ランプがすべて点滅します。
- 2 脱臭 を押ししてください。→ランプの点滅が下図のように切替わります。
お好みの時間になるまで、脱臭 をくり返し押ししてください。



- 3 もう一度 止 を押します。




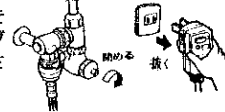


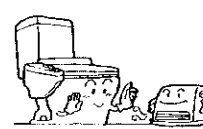
これで変更が完了しました。

ちょっと一言

②の操作中に1分間何もスイッチを押さなければ強制的に③へすすみ完了します。

使用上のご注意

● 次のことをお守りください。

<ul style="list-style-type: none"> ● 直射日光があたらないようにしてください。 (変色や暖房便座の温度ムラが生じることがあります。) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 座ったまもうしろの便ふたに寄りかからないでください。 (傷ついたり、割れたりすることがあります。) 
<ul style="list-style-type: none"> ● ラジオなどを近づけると雑音が入ることがあります。ウォシュレットから離して使ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 男子小便時には、ノズルに小便がかからないよう注意してください。 (故障の原因になります。) 
<ul style="list-style-type: none"> ● 洗浄中に停電したときはノズルは押し込まずそのままにしておいてください。ノズルは再通電されると自動的に収納されます。 (無理に押し込むと故障の原因になります。) <p>※再通電時に異音はありますが故障ではありません。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 長期間使用しないときは、止水栓を閉めウォシュレットの水抜きをして、漏電保護プラグを抜いておいてください。 (水抜き要領は24ページをご覧ください。) 
<ul style="list-style-type: none"> ● 雷が発生しているときは、漏電保護プラグを抜いてください。 (故障の原因になります。) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 操作部の着座センサーをおおわないでください。 (着座センサーが正常に動作しない原因になります。) 
<ul style="list-style-type: none"> ● 凍結のおそれがある場合は暖房するなどしてトイレ内の温度が氷点下にならないようにしてください。 (機器が破損し、漏水の原因になります。) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 直流電源や200V電源で使わないでください。 (故障の原因になります。) <p>NO! 直流は200V</p> 

日常のお手入れ

本体・便座・便ふたのお手入れ

ウォシュレットの大部分はプラスチックでできています。プラスチックの割れやキズ防止のため次のように掃除してください。

- 水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふいてください。
- 汚れがひどいときは適量にうすめた台所用洗剤（中性）や、ウォシュレットクリーナーを含ませた布でふき掃除した後、水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふき取ってください。
→ウォシュレットクリーナーのお求めは21ページをご覧ください。
- 陶器部分の掃除に使った洗剤がうっかりウォシュレットに付いてしまったときも水でぬらした布で丁寧にふき取ってください。
- 電気製品なので内部に水が入らないよう十分にしぼってふき掃除してください。
- 便器内の清掃にトイレ用洗剤及び消毒剤などを使用するときは、早目（3分以内）に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
（便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。）



警告

プラグ抜き励行
お手入れの前に漏電保護プラグを抜いてください。
（感電のおそれがあります。）

禁止
製品や漏電保護プラグに水や洗剤をかけないでください。
（火災や感電のおそれがあります。）

注意

禁止
適量にうすめた台所用洗剤（中性）や、ウォシュレットクリーナー以外の市販トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン・シンナー、及びクレンザー、ナイロンたわしなどの使用はプラスチックを傷めますのでやめてください。
（割れてけがををするおそれがあります。）

禁止
連結ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。
（漏水するおそれがあります。）

念入りなお手入れ

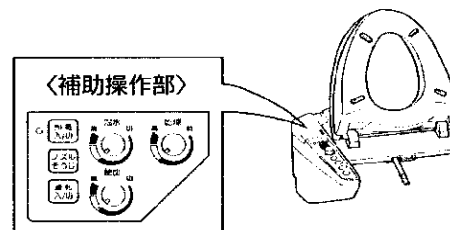
ノズルのお手入れ

●ノズルが吐水しないで伸出するので掃除が簡単にできます。

1. ノズルを出す

便座・便ふたを開け、補助操作部の **ノズル** を押します。
（ノズルが出ます。）

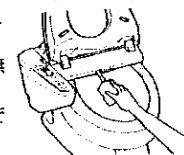
※ **ノズル** を押してから5分たつと自動的にノズルが収納します。



2. 掃除をする

水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふいてください。

※汚れがひどいときは、適量にうすめた台所用洗剤（中性）やウォシュレットクリーナーを含ませた布でふき取った後、水ぶきしてください。
※ノズルの先端を無理に引張ったり、回したりしないでください。



3. ノズルを収納する

再び **ノズル** を押します。
（ノズルが収納し、自動的にノズルを洗浄します。）

漏電保護プラグの点検

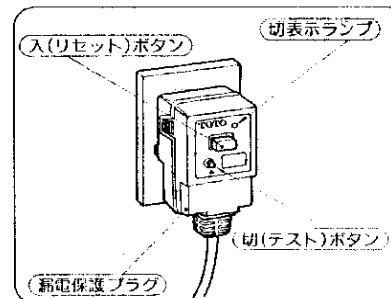
●漏電保護プラグは、月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

切（テスト）ボタンを押すと切表示ランプが点灯し、入（リセット）ボタンを押すと、切表示ランプが消灯する動作が正常です。

※切表示ランプが点灯している状態では通電されませんので、テスト後は、必ず入（リセット）ボタンを押してください。

※落下させてしまった場合などに切表示ランプが点灯し、動かなくなる場合があります。入（リセット）ボタンを押してください。

※入（リセット）ボタンを押したあと切表示ランプが点灯しているときは修理が必要です。



警告

漏電保護プラグのほこりなどは、漏電保護プラグを抜き、定期的に乾いた布でとりのぞいてください。
（湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。）



お手入れ凍結予防他



念入りなお手入れ (つづき)

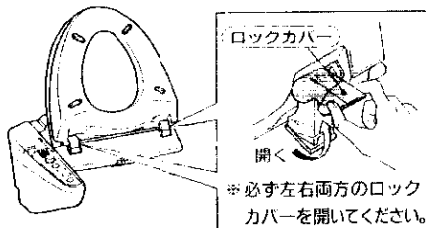
本体・便座・便ふたのお手入れ

●便座・便ふたが取りはずせますので本体のすみすみまで掃除できます。

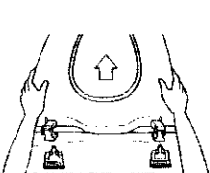
1. 便座・便ふたを取りはずす

①便座・便ふたをあけ、左右2カ所のロックカバーを手前に開きます。

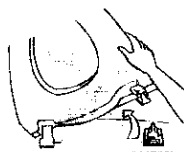
②便座・便ふたを両手でもち、真上に引き上げてください。



※必ず左右両方のロックカバーを開いてください。

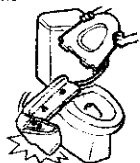


※斜めに引き上げたり、無理な力を加えないでください。



※便座コードははずせません。無理に引張らないでください。

※取りはずした便座・便ふたは、傷がつかない場所においてください。



●便座・便ふたを取りはずして掃除するときは、本体を取りはずさないでください。(床に落とし、傷つくことがあります。)

ちょっと一言 (便座から便ふたをはずすことができます。)

さらに念入りにお掃除する際には、便座・便ふたを本体から取りはずした後、便座から便ふたを取りはずすことができます。

<取りはずしかた>

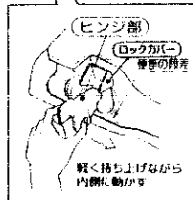
①左右2ヶ所のヒンジ部を便座の内側に動かします。

(便座の段差をのりこえるようにヒンジ部を軽く持ち上げながら内側に動かしてください。)



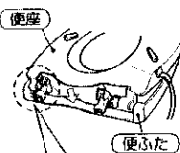
②便座から便ふたがはずれます。

※便座とロックカバー、ヒンジ部ははずれません。

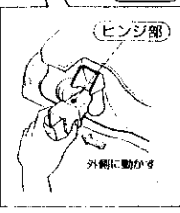


<組立てかた>

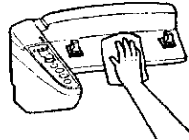
①便ふたの上に、便座を合わせます。



②左右のヒンジ部を外側に動かして、便座と便ふたを組立てます。



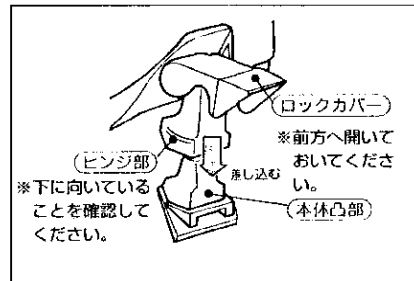
2. 掃除する



水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふいてください。汚れがひどいときは、適量にうすめた台所用洗剤(中性)や、ウォシュレットクリーナーを含ませた布でふき掃除した後、水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふき取ってください。

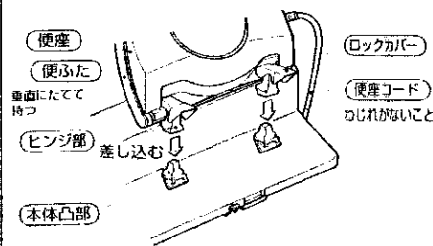
3. 取り付ける

①便座・便ふたを垂直にたてて持ち、左右2ヶ所のヒンジ部が下に向いていることを確認してください。(下に向いていない場合は、手で動かしてください。)

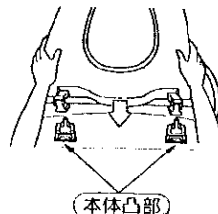


※下に向いていることを確認してください。

※前方へ開いておいてください。

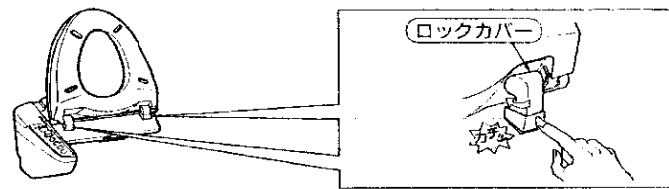


②便座・便ふたのヒンジ部を本体の凸部に合わせて差し込みます。



※斜めに差し込んだり、無理な力を加えないでください。
※便座コードのねじれがないことを確認してください。(便座と便器の間に便座コードが挟まる原因になります。)

③左右のロックカバーを「カチッ」と音がするまで閉じます。(ロックカバーを確実に閉じていない場合、便座がはずれるおそれがあります。)



お手入れ凍結予防他



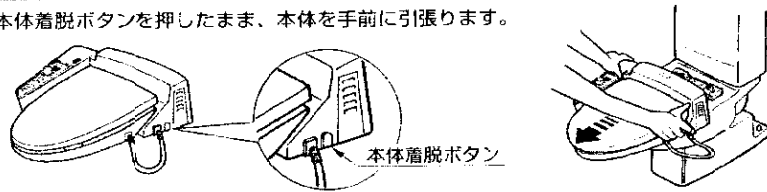
念入りなお手入れ (つづき)

本体と便器のすき間のお手入れ

●本体を取りはずすと便器の上面や本体の裏側も掃除できます。

1. 本体を取りはずす

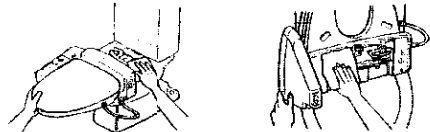
●本体着脱ボタンを押したまま、本体を手前に引張ります。



2. 掃除をする

その1 本体裏側のお手入れ

●水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふいてください。

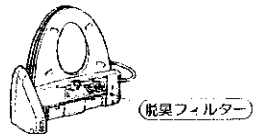


アドバイス

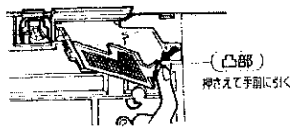
●汚れがひどいときは、適量にうすめた台所用洗剤(中性)やウォシュレットクリーナーを含ませた布でふき掃除した後、水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふき取ってください。

その2 脱臭フィルターのお手入れ(月に1度が目安です。)

①脱臭フィルターをはずします。



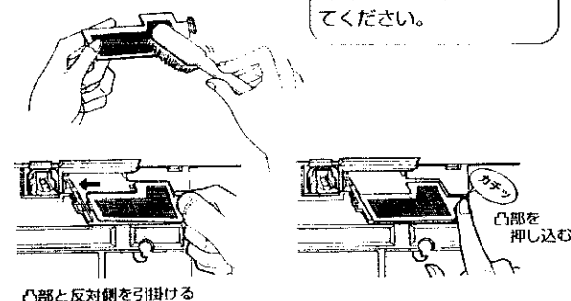
②歯ブラシなどでまわりをおとします。



アドバイス

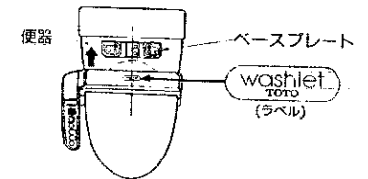
脱臭フィルターの掃除に洗剤は使用しないでください。脱臭フィルターをぬらした場合には、十分水気を取ってください。

③掃除が終わったら「カチッ」と音がするまで押し込みます。



3. 本体を取りつける

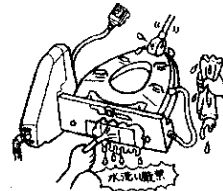
●(washlet)ラベルとベースプレートの中央をあわせ、便器面に本体をすべらせるように「カチッ」と音がするまで押し込みます。



※このとき本体着脱ボタンは押さないでください。(本体がセットできません)

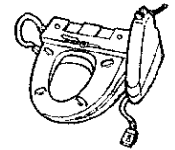
⚠ 警告

●電気製品です。本体に水や洗剤をかけないでください。(火災や感電のおそれがあります。)



⚠ 注意

●本体を裏向きにしないでください。便器内に落としたり、傷ついたりすることがあります。



●適量にうすめた台所用洗剤(中性)やウォシュレットクリーナー以外の市販トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナーおよびクレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、プラスチックを傷めますのでやめてください。(割れてけがをするおそれがあります。)

ウォシュレットクリーナーのお求め方法



汚れをすっきり落とす除菌剤配合の便座専用洗剤です。

- ウォシュレットお取付工事店、販売店又は当社ショールームにてご購入いただくことができます。
- また、フリーダイヤルでの購入もできます。詳しくは下記をご覧ください。
- ※TOTO製便座以外には使用しないでください。

TOTOパーツセンター ☎ 0120-8282-55 までお電話ください。

【受付時間：9：00～18：00(平日)、10：00～18：00(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)】
 商品品番：YTFC1 希望小売価格：1,000円/個(税別) ※送料は1回のご購入金額が10,000円(税別)未満の場合500円(税別)、10,000円(税別)以上の場合無料とさせていただきます。
 送料：500円(税別) 容量：185ml

- 商品は、ご注文から2～3日以内に、宅配便でご自宅にお届けいたします。
- お客様の取扱いミスなどで破損した商品や、一度でもご使用になった商品の返品・交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- 代金(商品代+送料+消費税相当額)は商品をお届けした宅配業者にお支払いください。
- 仕様、価格は改定する場合がございますのでご了承ください。



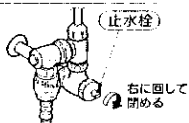
念入りなお手入れ (つづき)

給水フィルターのお手入れ

●給水フィルターが詰まると、水勢が弱くなりますのでお手入れをしてください。

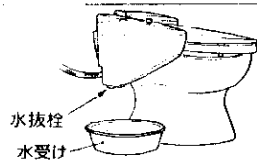
1. 止水栓を閉める

止水栓を⊖ドライバーで右に回して閉めます。

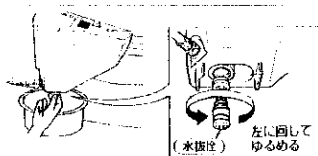


2. 水抜栓をはずす

①水抜栓の下に水受けを置きます。
※水受けは2ℓ程度入るものを用意してください。

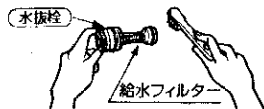


②水抜栓を手で左に回してゆるめた後引き抜きます。
※ペンチなどの工具は使わないでください。
(破損の原因になります。)



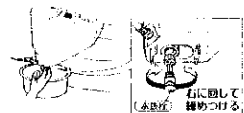
3. 掃除をする

歯ブラシなどで掃除します。



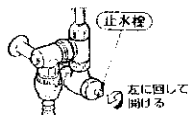
4. 水抜栓を取りつける

水抜栓を押し込んだ後、手で右に回して本体側に確実に締めつけます。



5. 止水栓を開ける

止水栓を⊖ドライバーで左に回して開けます。
※水抜栓より水漏れがないか確認してください。



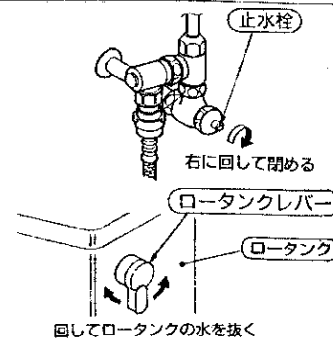
凍結による破損の予防

- 製品が凍結すると機器が破損し、漏水の原因となります。
- 凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
凍結のおそれがある場合は、トイレ内は暖房などをして周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
- なお、暖房ができない場合は、次の要領で水抜きをしてください。

水抜きのしかた

1. ロータンクの水を抜く

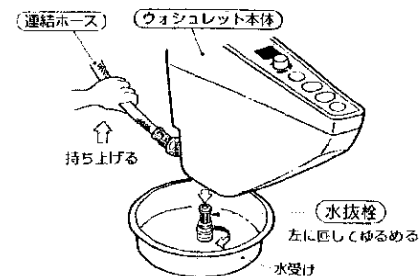
①止水栓を⊖ドライバーで右に回して閉めます。



②ロータンクレバーを回し、ロータンクの水を抜いてください。

2. 配管の水を抜く

- ①水抜栓の下に水受けをおきます。
※水受けは2ℓ程度入るものを用意してください。
- ②水抜栓を手で左に回してゆるめた後、引き抜いて水を抜いてください。
※ペンチなどの工具は使わないでください。
(破損の原因になります。)
- ③連結ホースを持ち上げてホース内の水を抜きます。
- ④水抜栓をウォシュレット本体側に確実にあたるまで手で締めつけます。



3. 便座つまみ・温水つまみを「入」にする

ウォシュレット内を保温するため、次の状態にしておいてください。

1. 漏電保護プラグは差し込んだままにする。
2. 運転入/切スイッチ・便座つまみ・温水つまみを「入」の状態にする。
(運転ランプ・便座ランプ・温水ランプが点灯します。)



故障かな?!と思ったら

長期間使用しない場合

1. ロータンクの水を抜く

23ページの手順「1. ロータンクの水を抜く」をご覧ください。

2. 配管の水を抜く

23ページの手順「2. 配管の水を抜く」をご覧ください。

3. ウォシュレット内の水を抜く

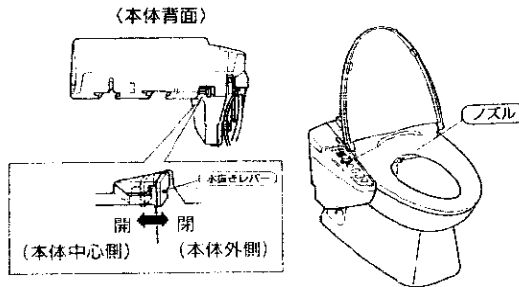
①本体背面の水抜きレバーを「開」位置にします。

ウォシュレット内の水がノズルの左側から便器内に排水されます。

※約2分でウォシュレット内の水は抜けます。

※水抜きレバーの操作はウォシュレットを便器に取付けた状態で行ってください。

②水抜きが終わったら水抜きレバーを「閉」位置にもどします。



4. 漏電保護プラグを抜く

漏電保護プラグを抜いてください。また、便器の溜水には不凍液をいれてください。

水抜き後再通水するには

①止水栓をドライバーで左に回して開けます。

②着座センサーを白紙でおおい、

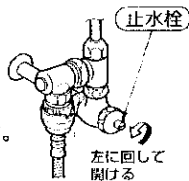
または ④ を押してノズルから吐水させます。

(吐水は手のひらで受けてください。)

※温水タンクが満水になりノズルから吐水するまで1分程度かかります。

※残水の凍結のため水が出ないときは……

連結ホースの浅水が凍結していることがありますので、トイレ内をあたたため、お湯に浸した布で、連結ホースをあたたためてください。



警告



●絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)

修理を依頼する前に次のことを確認してください。

全機能

現象	原因(理由)	処置(対応)
全く動かない	停電していませんか。	復帰するまで待ってください。
	漏電保護プラグがコンセントからはずれていませんか。	漏電保護プラグをコンセントに差し込んでください。 8ページ
	漏電保護プラグの切表示ランプが点灯していませんか。	入(リセット)ボタンを押してください。 8, 17ページ
	運転ランプが消灯していませんか。	運転スイッチを押してください。 9ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	原因(理由)	処置(対応)
洗浄水が出ない	断水していませんか。	止スイッチ(●)を押し、断水が解除するまで待ってください。
	止水栓が開まっていませんか。	止水栓を開いてください。 8ページ
	水抜きレバーが「開」位置になっていませんか。	水抜きレバーを「閉」位置にしてください。 6, 24ページ
洗浄水勢が弱い	着座センサーがはたらいていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。11, 27ページ
	水勢の設定が弱くなっていませんか。	水勢つまみを「強」の方へ回してください。 11ページ
洗浄水が途中で止まった	給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。 22ページ
	④または⑤を押してから、5分後に自動的に止まります。	再度④または⑤を押してください。
着座センサーがはたらいていませんか。	着座センサーがはたらいていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。11, 27ページ

お手入れ凍結予防他



故障かな?!と思ったら (つづき)

現象	原因(理由)	処置(対応)
洗浄水が冷たい	温水つまみが「切」になっていませんか。 (「切」になっていると温水ランプが消灯しています。)	温水つまみで温度を調節してください。 7, 9, 12ページ
	長時間連続洗浄していませんか。	止スイッチ(●)を押し5分待ってください。
	節電運転中ではありませんか	節電運転の項目をご覧ください。 13ページ

温風乾燥 (SA,SCのみ)

現象	原因(理由)	処置(対応)
温風温度が低い	乾燥つまみが「低」になっていませんか。	乾燥つまみで温度を調節してください。 7, 12ページ
温風乾燥が途中で止まった	乾燥スイッチ(●)を押してから10分後に自動的に止まります。	再度乾燥スイッチ(●)を押してください。
温風乾燥が途中で立上がったも止まらない	温風乾燥は着座センサーと連動していません。	止スイッチ(●)を押して止めてください。

暖房便座

現象	原因(理由)	処置(対応)
便座が温かくなりません	便座つまみが「切」になっていませんか。 (「切」になっていると便座ランプが消灯しています。)	便座つまみで温度を調節してください。 7, 9, 12ページ
便座が冷たい	節電運転中ではありませんか	節電運転の項目をご覧ください。 13ページ

ソフト閉止

現象	原因(理由)
便座・便ふたカバーをつけると閉まりかたが速くなった	カバーの重さで少し速くなります。 故障ではありません。
夏と冬で閉まる速さが変わった	室温変化や使用頻度によって少し速さが変わります。 故障ではありません。

脱臭 (SA,SBのみ)

現象	原因(理由)	処置(対応)
脱臭が作動しない	脱臭機能が「切」になっていませんか。 (「切」のときは便座に座っても脱臭ランプが点灯しません。)	脱臭機能を入りにしてください。 12ページ
脱臭が途中で作動しなくなった	着座センサーがはたらいていませんか。 30分以上座っていると自動的に止まります。	着座センサーの項目をご覧ください。 11ページ 座りなおすと作動します。 12ページ
あまりにおいがとれないときがある	においの感じ方は人によって異なります。 また、体調や環境条件によっても異なります。 脱臭フィルターが詰まっていますか。	脱臭機能を入・切にして効果を確認してください。 脱臭フィルターを掃除してください。 20ページ
脱臭が勝手に作動した	男子小便時、手洗い付口ータンクでの手洗い時、掃除時、便座・便ふたを開閉したとき、着座センサーが検知して作動することがあります。故障ではありません。	

着座センサー

現象	原因(理由)	処置(対応)
便座に座っていないのにスイッチを押すとおしり(ビデ)洗浄や脱臭が作動する	着座センサーがおおわれていませんか。 着座センサーにゴミや水滴がついていませんか。	着座センサーをおおわないようにしてください。 11ページ ゴミや水滴を取り除いてください。 11ページ
便座に座っているのにおしり(ビデ)洗浄や脱臭が作動しない	座り方・服の色・布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。 衣服・ゴミ・水滴で着座センサーがおおわれていますか。	座り方をかえたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。 11ページ 衣服・ゴミ・水滴を取り除いてください。

その他

現象	原因(理由)	処置(対応)
節電運転が勝手に止まった	節電入/切ランプが点滅していませんか 停電などで通電が途切れると設定が解除されます	節電運転を入りにしてください。 13ページ
本体が上下左右にガタつく	本体ファンタッチ着脱を行うために設けたスライド部のすき間分、若干のガタつきが発生します。 故障ではありません。	

※上記の処置(対応)でもなおらないときは、お求めのお取付工事店・販売店または東陶メンテナンス(株) ☎0120-1010-05 に修理を依頼してください。
その際は、漏電保護プラグをかならず抜いておいてください。



アフターサービス

保証書(最終ページに添付してあります。)

- この取扱説明書は保証書付きです。必ず「お取付店名・お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお取付日から1ヵ年です。

補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度取扱説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付工事店・販売店または東陶メンテナンス(株)☎0120-1010-05に修理をご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。

(連絡していただきたい内容)

■ご住所・ご氏名・電話番号

■製品名

品番(TCF……)……………※便ふたの裏のラベルをご覧ください。

お取付日……………※保証書をご覧ください。

■訪問ご希望日

保証期間経過後に修理を依頼されるとき

- お求めのお取付工事店・販売店または東陶メンテナンス(株)☎0120-1010-05にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

定期点検のおすすめ(有料)

- 安心して末永く快適にご使用いただくために、お取付より3年以上たったものには定期点検をおすすめします。なお、点検は東陶メンテナンス(株)☎0120-1010-05にご依頼ください。

お引越しされるとき

- お引越しの際の取りはずしと取り付けはお近くの工事店または東陶メンテナンス(株)☎0120-1010-05にご依頼ください。



仕様

項目	内容	
定 格 電 源	交流100V 50/60Hz	
定 格 消 費 電 力	576W (SA) 576W (SB) 573W (SC)	
1時間当たりの標準消費電力量※	32Wh (SA) 31Wh (SB) 32Wh (SC)	
電源コード(同アース線長さ)	1.0m	
洗 浄 装 置	おしり洗浄	約0.4~1.1L/min (水圧0.2MPaのとき) 調節可
	ビデ洗浄	約0.5~1.0L/min (水圧0.2MPaのとき) 調節可
	吐 水 温 度	温度調節範囲 約30~40℃
	ヒ ー タ 容 量	500W
安 全 装 置	タンク容量	1.0L
	安全装置	温度ヒューズ、温度過昇防止器 空焚き防止フロートスイッチ
	逆 流 防 止	バキュームブレーカー、逆止弁
温 風 乾 燥 装 置 (SA,SCのみ)	温 風 温 度	約40~59℃
	風 量	0.3m³/min
暖 房 便 座	ヒ ー タ 容 量	350W
	安 全 装 置	温度ヒューズ
	表 面 温 度	温度調節範囲 約30~40℃
脱 臭 機 能 (SA,SBのみ)	ヒ ー タ 容 量	50W
	安 全 装 置	温度ヒューズ
給 水 圧 力	方 式	O₂脱臭
	風 量	0.09m³/min
給 水 温 度	最低必要水圧	0.05MPa (流動時)
	周囲使用温度範囲	最高水圧 : 0.75MPa
製 品 寸 法	洗 落 し 便 器 用	幅 51.6cm 奥行 49.7cm 高さ 28.0cm
	そ の 他 の 便 器 用	幅 51.6cm 奥行 52.7cm 高さ 28.0cm
製 品 質 量	5.8kg (SA) 5.6kg (SB) 5.6kg (SC)	

※1日12回使用で年間平均にて計算しています。

TOTO 保証書

この保証書は、この保証書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店または東陶メンテナンス(株) ☎0120-1010-05 に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ	
お取付店名	☎	
	年 月 日	

品番	TCF670R, TCF671R TCF660R, TCF661R TCF650R, TCF651R
保証期間	お取付日から1ヵ年

★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、お取付年月日、お取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合は、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店または東陶メンテナンス(株)にご依頼のうえ、出張修理に際してこの保証書をご提示ください。
- ご贈答品などでこの保証書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、東陶メンテナンス(株)にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷。
 - 指定外の電源(電圧・周波数)、異常水質による故障及び損傷。
 - 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
 - 砂やゴミかみによる不具合及びパッキンなど消耗品の損傷。
 - この保証書の提示がない場合。
 - この保証書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入のない場合、あるいは字句を書替えられた場合。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
- この保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTOお客様相談室または東陶メンテナンス(株)にお問合せください。

東陶機器株式会社

〒802-8601 北九州市小倉北区中島2丁目1番1号 TEL093(951)2111